

BOT BandMap マニュアル

Ver 1.0 2012年7月6日

1. このソフトについて

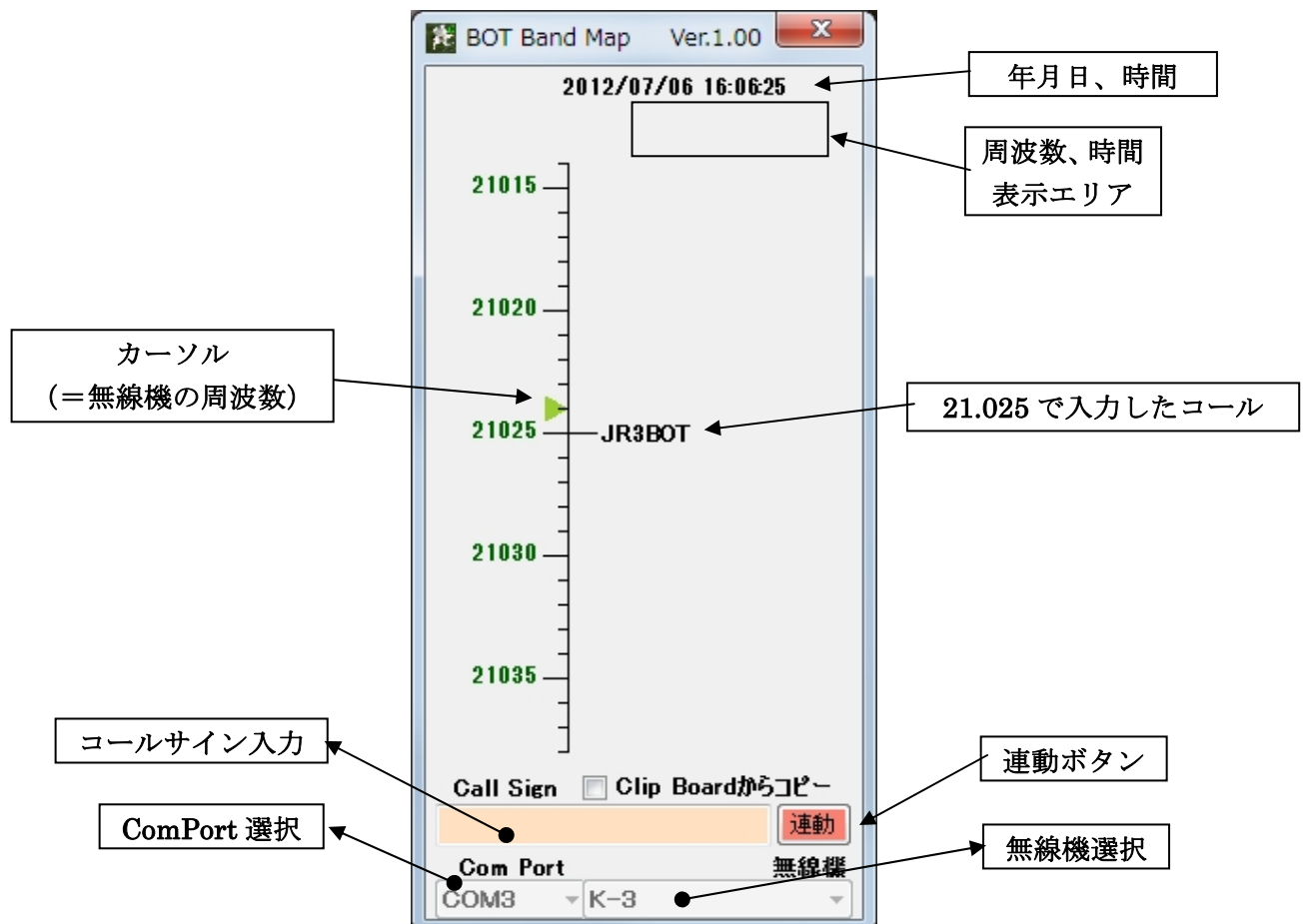
最近何も聞こえない。1週間前はどうかだったのか、1ヶ月前は、1年前は、と言う疑問に答えるものです。ログに記載されている QSO 記録は聞こえてきた局のほんの一部であることがほとんどで、CONDX の実態を語ってくれません。

そんな時に役立てて下さい。とは言っても、データが無いとどうにもなりませんので、毎日のワッチの時にダイヤルを回しながら、コールを入れて見て下さい。後日、役に立ちます、そんなソフトです。

2. 使ってみましょう

- (1) BOT SAT アイコンをダブルクリックすると、ソフトが立ち上がります
- (2) COMport と無線機を選択して ボタンをクリックします。
- (3) 無線機と接続している間、ボタンの色が変わります。
- (4) 前回と同じ接続の場合は自動的に接続します。
- (5) 初めての場合、及び違う接続で起動した場合はエラーメッセージが出ます。
- (6) 画面上に無線機の周波数を中心に周波数目盛が出てきます。
- (7) 無線機のダイヤルを回すと、画面上の三角形のカーソルが移動します。
バンドエッジ以外では目盛が動きます。
- (8) CallSign 入力窓にコールサインを入力して、無線機のダイヤルを動かすと、カーソル位置にそのコールが入ります。
- (9) ダイヤルを回しながら、聞こえてきた局を入力してゆきます。バンドマップの出来上がりです
- (10) 表示されているコールをダブルクリックすると、その周波数に移動します。
コールサインが表示されていない場所でダブルクリックすると、その周波数付近に移動します
- (11) シングルクリックしてホイールを回すと、表示倍率が変わられます

3. メインウィンドウの説明



4. 機能の説明

[周波数目盛]

- (1) 無線機の周波数を中心にして展開されます。
- (2) 中央付近に三角のカーソルが出ますが、これが無線機の周波数です。
- (3) 無線機のダイヤルを回すとこのカーソルが動きます。1KHzを超えると目盛が動きます
- (4) 縮尺はホイールで変更します。ウインドウを広げても周波数範囲は動きません
- (5) 無線機でバンドを変更すると、目盛も自動的にそのバンドに切り替わります。

[コールサイン]

- (1) コールサイン入力窓にワッチして確認できたコールサインを入力します。
- (2) 無線機のダイヤルを動かすと、このコールサインがその時の周波数目盛位置に書き込まれます。
- (3) 目盛上にあるコールサインは1時間経つと自動的に消えます
- (4) コールサインにカーソルを当て、赤色にすると上部に正確な周波数と時間が表示されます

[右クリックメニューによるコールの消去方法]

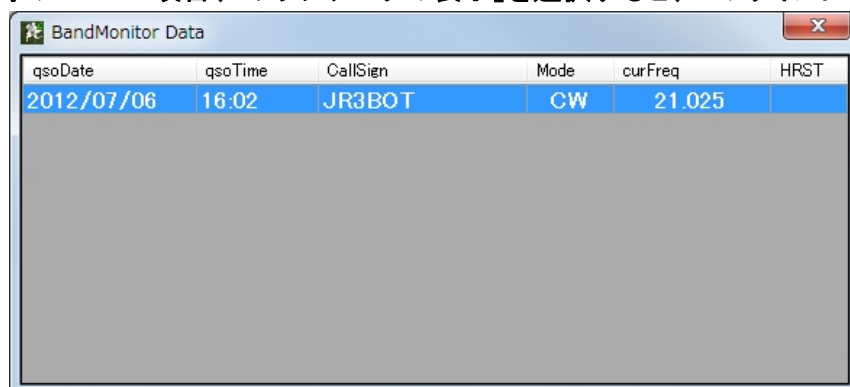
画面上で右クリックします。

表示されないだけで、ワッチデータは残っています

- (1) 「この局を削除」
個別のコールサインを消去できます。
消去したいコールにマウスを近づけ赤色にすると、右クリックメニューに現れます。
- (2) 「このバンドの局を全て削除」
現在のバンドのコールを全部消去します
- (3) 「全ての局を削除」
全てのバンドで、全てのコールを消去します

[ワッチデータの管理]

- (1) 右クリックした時のメニュー項目、「ワッチデータの表示」を選択すると、このウインドウが出てきます。



qsoDate	qsoTime	CallSign	Mode	curFreq	HRST
2012/07/06	16:02	JR3BOT	CW	21.025	

目盛ウインドウに表示されたコールサインは消去しても残っており、全てのデータが表示されます。

(2) 右クリックメニューの説明

1. 「指定年月日に移動」: カレンダーで指定した年月日に飛びます。
2. 「ハイライトしたデータを保存」: CSV ファイル形式で保存します。
3. 「フィルター」: ハイライトされているデータから各項目に一致するデータだけを表示します。
4. 「ハイライトしたデータの削除」: データを完全に削除します。元に戻す事は出来ません。

4. CtestWin との関係

N1MMコンテストロガーにはこのソフトと同じ機能が実装されています。

CtestWinと共用できるようにしたものです。但し、RIGとの接続を切っておく必要があります。

(1) CtestWinで入力したコールをBandMapに転送する。

1. BOT BandMap の「Clip Board からコピー」にチェックを入れる。

2. CtestWinでコールを入力後、全選択の状態にして、右クリックでコピーを選択。

これで、BOT BandMap にコールがコピーされます。

(2) BandMapで入力したコールをCtestWinに転送する。

1. BOT BandMap でコールを入力後、ダブルクリックする。

2. CtestWinのコール入力欄で右クリック後、貼り付けを選択。

これで、CtestWinにコールがコピーされます。

他のソフトでも同じ事が出来るはずですが、確認出来ていません。
